

第4回 構造色シンポジウム

— 七色の化石から応用市場まで

日時 平成 15 年 11 月 22 日(土)

13:00 18:00 頃

場所 大阪大学豊中キャンパス

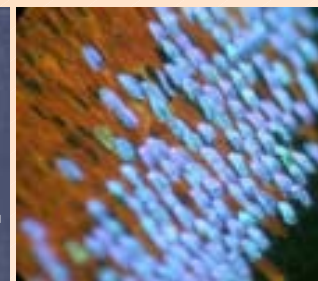
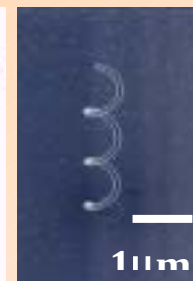
理学部 F-102

(大阪府豊中市待兼山町 1-1)

内容 構造色研究に関する

講演会 + ポスターセッション + 展示会

(発表者募集中)



プログラム

- 13:00 木下 修一 (大阪大学) はじめに
- 13:05 斎藤 彰 (大阪大学)
- モルフォ蝶型発色膜の作製 — 「切れ切れ多層膜」の本質を求めて—
- 13:35 松井 真二 (姫路工業大学)
- 集束イオンビームによる立体ナノ構造形成技術とその応用
- 14:05 渡部 健 (国際環境専門学校)
- センチコガネ類の地理的色彩変異
- 14:35 休憩
- 14:45 大藪 雅史、小倉繁太郎 (神戸芸術工科大学)
- レインボーアンモナイトにおける構造色
- 15:15 中畑 顕雅 (関西ペイント)
- 自動車の外装塗色における構造色発色材料の適用事例と色調計測技術
- 15:45 休憩
- 16:00 Pete Vukusic 氏 (Exeter Univ., UK) による特別講演 (予定)
- 16:40 ポスター発表と展示会 & 懇親会

ポスター発表と展示会

カワセミの羽根の構造色

コロイド結晶の構造色

モルフォチョウ標本と研究の新展開

など他発表多数

主催 構造色研究会 (<http://mph.phys.sci.osaka-u.ac.jp/~ssc/>)

参加費は無料

発表・参加申し込みは、研究会世話人・吉岡伸也まで

TEL&FAX 06-6850-5367

E-mail: syoshi@mph.phys.sci.osaka-u.ac.jp